

会議等議事要旨記録票

日 時	令和3年6月9日（水曜日）午後2時00分から午後3時00分まで		
場 所	30S会議室（Web会議）		
会議等名	疫学・公衆衛生チーム会議		
議 題	今年度の活動内容等についての意見交換 等		
参加者	賀来座長、チームメンバー、福祉保健局関係部長・課長等		
配付資料	なし		
主な内容	<p>●各メンバーから、最近の研究や取組状況について発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都内主要繁華街における夜間、昼間滞留人口のモニタリングについて報告。 ・直近の繁華街滞留人口は、GW後は昼夜ともに、4週連続で増加しており、2回目の緊急事態宣言時の最低値ラインを超えている。 ・区部市部全体についても夜間滞留人口の推移を見ているが、こちらは直近に上昇が続いているわけではない。今後より詳細に分析していく。 ・ステイホーム指標は、GW中にかなり上がったものの、GW明けに若干下がった。 ・実効再生産数はGW明けから持続的に落ちていたが、来週には微増か横ばいの傾向となる見込み。 ・ある県では、急性上気道炎の感染者数と、そのうち何例にインフルエンザとコロナの検査をしたか、それぞれの検査陽性率について、定点サーベイランスを行っている。地域のリスクアセスメントにつながる調査として継続している。 ・第3波以降19週にわたり、東京都の居住地を中心に、感染者の住所データをマッピングしてサーベイランスしている。孤発例について年齢群別の感染者数を見ると、地域ごとのトレンドが読み取れる。 <p>●活動内容について意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疫学・公衆衛生チームにおいては、23区、政令市、保健所、都の保健所の間で、都全体を見渡した連携を深め、疫学的な観点から助言を行っていく。 ・都の疫学情報を詳細に分析し、対策に結び付けたい。 		
作成者	計画課 宗永	確認者	東京感染症対策センター担当 課長 宮崎